



エコギャラリー新宿 (新宿区立環境学習情報センター・区民ギャラリー)

開館時間：10:00～21:00 (区民ギャラリーは、10:00～18:00)

休館日：毎月第4月曜日・年末年始(12/29～1/3) 第4月曜日が祝日の場合はその翌日

住所：〒160-0023 新宿区西新宿2-11-4 新宿中央公園内

TEL 03-3348-6277 FAX 03-3344-4434

E-mail: info@shinjuku-ecocenter.jp

WEB: https://www.shinjuku-ecocenter.jp/



- 徒歩 新宿駅西口より約15分
- バス 新宿駅西口ターミナル17番乗り場
 ■宿32【佼成会聖堂前】行き「十二社池の下」より徒歩1分
 ■宿33【永福町】行き「十二社池の下」より徒歩1分
 新宿駅西口地下広場シャトルバス乗り場
 ■CH01(循環)【都庁前】行き「都庁第一本庁舎」より徒歩7分
- 地下鉄 大江戸線「都庁前」駅A5番出口より徒歩5分
 丸の内線「西新宿」駅2番出口より徒歩10分

エコギャラリー新宿
まるごとエコ Book

えこようび

エコギャラリー新宿発
地域へ広がれ
エコ活動

VOL.
9

- P.2-3 新宿エコライフまつり
- P.4-5 事業者向け省エネセミナー
- P.6 地域連携
- P.7 3R講座



地域と育む 新宿エコライフまつり

「新宿エコライフまつり」は、地域の環境課題に気づき、自分たちの暮らしを見直し、快適なまちをつくるきっかけになることをめざして2007年にスタートしました。地域の環境活動団体やグループ、企業のみなさんと連携し、ワークショップ形式でエコ活動のヒントを伝えたり、活動紹介をしたり、情報交流する場として作り上げ、多くの方々に親しまれています。

第1回(2007年)から第7回(2013年)までは地域センターを会場に実施していましたが、エコギャラリー新宿が開設10周年を迎えた第8回(2014年)から、周年イベント「環境月間特別企画」と合併する形で、6月の第1土曜日にエコギャラリー新宿を会場に、およそ30団体とともにを行っています。

今後も、エコライフに取り組む人々のすそ野をさらに広げるために実施すると共に、地域の環境活動団体の活動発表の場、エコギャラリー新宿の年度スタートの場、情報交換、情報共有の場として、状況に応じてオンライン形式も活用しながら、開催していきたいと思っています。

新宿エコライフまつり 年表

第1回 平成19(2007)年	会場：落合第一地域センター
第2回 平成20(2008)年	会場：四谷地域センター
第3回 平成21(2009)年	会場：牛込筆筈地域センター
第4回 平成22(2010)年	会場：榎町地域センター
第5回 平成23(2011)年	会場：若松地域センター
第6回 平成24(2012)年	会場：戸塚地域センター
第7回 平成25(2013)年	会場：落合第二地域センター
第8回 平成26(2014)年	会場：エコギャラリー新宿
}	
第14回 令和2(2020)年	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
第15回 令和3(2021)年	会場：エコギャラリー新宿(オンライン展示も実施)



第1回 落合第一地域センター
親子で体験するエコ・クッキングが大好評でした



第11回 エコギャラリー新宿
区民グループの手作りエコクイズに挑戦しました



阿波踊り(つつじ連)
開設1周年から会場を盛り立てていただいています。メンバーには区役所職員もいます



新宿エコウォーク(NPO法人新宿区ウォーキング協会)
新宿清掃事務所前の清水橋公園からエコギャラリー新宿まで、ごみを拾いながら歩きます



新宿中央公園自然観察会
園内でアジサイの観察会を行いました。自然に恵まれているからこそその体験です



会場入り口
近隣や広く区内から参加者が途切れません



沼田市野菜販売
沼田産の新鮮な野菜を販売しています



SDGsカードゲーム(こども国連環境会議推進協会)
カードゲームでSDGsを学びます



キッズスペース
2019年度に初めて設けました。小さな子ども連れの方にも多数ご来場いただき、大好評でした



絵本の交換会(協力:日本民話の会)
子どもたちに、絵本を大切にもらおうと始めたところ人気のコーナーに定着しました



第15回新宿エコライフまつり
2021年度は、会場の様子をYouTube配信しました

「新宿エコライフまつりをどう活用し、楽しんでいますか？」活動発表の場として積極的に活用いただいている方々にインタビューしました！

NPO法人山の幸染め会新宿支部

事務局 青木孝さん

新宿環境活動ネットさんとは、エコギャラリー新宿のオープン前から、同じ新宿区の地場産業「染色」、環境にやさしい技法ということで活動を共にしていた関係で、地元の方、区内外の環境活動団体・企業との交流の場として活用させていただいています。また、このイベントでの出会いが、出前授業の依頼などのきっかけにもなっています。



目白大学社会学部地域社会学科

教授 飛田満さん

目白大学社会学部地域社会学科の飛田ゼミは、「現場で学ぶ」をモットーに「地域とのつながり」や「世代を超えた交流」を通じたプロジェクト型アクティブラーニングを展開しています。

その学びの一環として「新宿エコライフまつり」には毎年参加して、3年生はパネル出展やワークショップを企画、4年生はプロジェクトの成果を発表することで、来場者の皆様やスタッフの方々と楽しいひと時を過ごさせていただいております。



新宿エコボジの会(新宿区エコリーダー養成講座修了生の会)

事務局 小山裕三さん

2008年の新宿エコライフまつりで、クイズ景品交換所、アンケート回収場所を担当し、環境に関する簡単なクイズを作りました。きっかけは、その前年に新宿区エコリーダー養成講座を受講して、エコギャラリー新宿との縁ができたことでした。また、おまつり当日に新宿中央公園内の紫陽花を中心に観て歩く、自然観察会なども企画しました。

新宿区エコリーダー養成講座の修了生の会「新宿エコボジの会」発足(2012年)後は、会主催で、2016年から2018年の3年間「フードドライブ※1」を実施しました。「食品ロス」が注目されはじめた時期に、新宿区で実施する初めての企画だったので、かなり力が入りました。「新宿エコライフまつり」のチラシ裏面いっぱい、「フードドライブを行います」の案内を出していただきました。第1回実施時に持参いただいた方は21名、品数は73品でした(3回とも、ほぼ同程度でした)。セカンドハーベストジャパン※2の協力を得ての開催だったので、「フードドライブ実施中」という大きな幕を借りて飾り、賞味期限・消費期限などの説明文も掲示しました。会場の入口で実施したことで、余っている食品を集めるとともに「食品ロス」の問題にも注目していただけたと自負しています。

※1 「フードドライブ」とは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、それらを福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動のことです。
※2 セカンドハーベストジャパン：食品ロス(フードロス)を引き取り、人々に届ける活動を行う日本初のフードバンクです。 <http://2hj.org/>



事業者向け省エネ技術研修セミナーの開催

区内事業者を対象に省エネを支援するため2010年よりセミナーを企画・開催し、延べ1121名に参加していただいており、事業者の脱炭素やSDGsの実現を応援中です。なお、今回は11月18日開催予定です。(詳しくは区報、エコギャラリー新宿ホームページをご覧ください)

開催実績

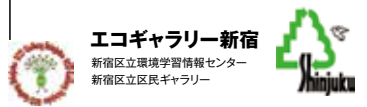
年度	タイトル	参加者
2010	1回目 省エネのプロから分かりやすく学ぼう！～経営環境に活かす省エネ技術～	31名
	2回目 エコなオフィスで温暖化法制度への対応&効率アップでコストダウン	35名
	3回目 中小企業のための「まだやれる、省エネ&コストダウン」	15名
2011	1回目 省エネのプロから分かりやすく学ぼう！～電気使用量の削減に活かす省エネ技術(基礎編)～	20名
	2回目 待ったなしの、省エネ！ 今こそエコオフィスを作ろう	14名
	3回目 うちの会社の節電対策は大丈夫かな？ 企業における節電大作戦！	11名
2012	1回目 地域からエネルギーの未来を創ろう	48名
	2回目 東京電力川崎火力発電所見学&川崎大規模太陽光発電所見学	21名
	3回目 待ったなしの、省エネ！ 今こそエコオフィスを作ろう(基礎編)	18名
	4回目 待ったなしの、省エネ！ 今こそエコオフィスを作ろう(実践編)	15名
	5回目 資源・エネルギーの使い方を分析してコストダウン&CO ₂ 削減！	42名
2013	1回目 企業が取り組む生物多様性保全 生き物調査体験&事例紹介～新宿中央公園でフィールドワーク～	38名
	2回目 待ったなしの、省エネ！ 今こそエコで経費削減を目指そう！	11名
	3回目 【無駄の見える化】資源・エネルギーの使い方を分析して、コストダウン&CO ₂ 削減！	29名
	4回目 待ったなしの、省エネ！今こそエコで経費削減を目指そう！(実践編)	22名
	5回目 震災への対策をシュミレーションする「BCP」トレーニング	16名
	6回目 生物多様性を社内に浸透させるとっておきの方法！	30名
2014	1回目 「いまさら人に聞けない？簡単！効果がやすい中小企業の省エネのポイント」セミナー	21名
	2回目 「地球温暖化リスクと人間の選択」公開講座～IPCCの最新報告から～	63名
	3回目 「伝わるCSR・環境報告書の作り方」セミナー	18名
2015	「新宿環境経営塾」(サイエンスカフェしんじゅくと連携)	
	● 宇宙から見た地球～青い惑星の見つけ方～ ● 「スマホ顕微鏡でミクロの世界をのぞいてみよう」 ● 「街まるごと科学館Exedraの取り組み」 ● 「社会をちょっとよくするプロジェクトのつくりかた」 ● 「若手生産者と有機農業を考えよう～見て、食べて、感じるワークショップ～」	5回計 135名
2016	「新宿環境経営塾」(サイエンスカフェしんじゅくと連携)	
	● 分身ロボット「Orihime」の活躍する未来社会 ● オトナの自由研究講座～自然観察&写真撮影のコツを学ぶ～ ● 自然から学ぶ酒づくり ● 新宿の空で、星を探そう ● 小さく始めて大きく変える、これからの「まちづくり」	5回計 189名
2017	1回目 「省エネ診断実施結果による省エネ活用セミナー」	17名
	2回目 「省エネ診断を受けて、エコなオフィスをつくろう」	23名
	3回目 「環境経営、そしてCSR/CSV経営、さらにその先は」	26名
2018	1回目 「第五次エネルギー基本計画」からひも解く 脱炭素のかたち	18名
	2回目 「企業が持続的に発展するために」～「事業の発展」＝「社会課題の解決」～	23名
	3回目 SDGsを導入するワークショップ～企業が持続的に発展するために～	16名
2019	1回目 SDGsの基礎を学ぶ～企業がSDGsを導入するために～	22名
	2回目 SDGsの基礎を学ぶ2 ～企業がSDGsを導入するために～	24名
	3回目 迫りくる「脱炭素社会」にどう対応するか	31名
2020	1回目 SDGsを経営に統合する方法(オンラインセミナー)	26名
	2回目 さあ、はじめよう！「脱炭素」な生活と事業活動(オンラインセミナー)	27名
	3回目 ふたつの脱～脱プラスチックと脱炭素、「ゼロエミッション東京戦略」への道しるべ～(オンラインセミナー)	26名

株式会社フルハシ環境総合研究所 代表取締役所長 浅井豊司氏 コメント

エコギャラリー新宿で10年以上にわたり企業向け研修の講師を務めさせていただき、テーマの変遷を振り返ってみると、2010年当初はエコオフィスの作り方や資源・エネルギーの使い方分析などをテーマに設定。2013年には生物多様性、2018年にはカーボンニュートラルをテーマに「脱炭素のかたち」を開催。直近ではSDGsに関するセミナーを数多く実施させていただきました。時流や参加者ニーズに合わせて、難しいテーマでも分かりやすく解説してきました。機会があればぜひ参加していただき、ともに学び、ともに行動しましょう！

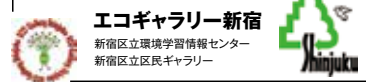


当館の電気は令和2年8月より環境にやさしい価値を持つグリーン電力(再生可能エネルギー100%)を使用しています。
このため、電気使用による二酸化炭素の排出量は「ゼロ」となり、二酸化炭素の排出量削減に貢献しています。



当館は
CO₂排出量削減に貢献しています！

当館の冷暖房システムは、深夜電力を利用する水蓄熱を含むエネルギー効率の高い機種です。
在来システムと比較すると年間約2500KgのCO₂(500ℓの冷蔵庫約10台分に相当)を削減することが出来ます。
新宿区の施設では、地球環境に配慮した機器を使用するよう努めています。



新宿区は、令和3年6月5日(土)「環境の日」に、2050年までに区内のCO₂排出量実質ゼロを目指す、ゼロカーボンシティの実現に向けて取り組むことを表明しました

国は、令和2年10月の内閣総理大臣所信表明で「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」を宣言しました。こうした中、区が率先して地球温暖化対策の更なる推進に向けた決意を示すことで、区内におけるCO₂排出削減をより一層促進させていく必要があります。そのため、区は、令和3年6月5日「環境の日」に、2050年までに区内のCO₂排出量実質ゼロを目指す、ゼロカーボンシティの実現に向けて取り組むことを表明いたします。ゼロカーボンシティを実現するため、今まで以上に区民・事業者・区がそれぞれの役割を果たすとともに、連携・協力して、積極的に省エネルギー等の環境配慮行動を実践してまいります。

令和3年6月2日(水)14時から行われた定例記者会見における区長説明の要旨より
<http://www.city.shinjuku.lg.jp/kucho/message/20210602.html>



「ゼロカーボンシティ」とは>>>>>

脱炭素社会に向けて、**2050年二酸化炭素実質排出量ゼロ**
(※)に取り組むことを表明した地方公共団体のこと。

※CO₂などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と森林等の吸収量による除去量との間の均衡を達成すること



「ゼロカーボンシティ」実現に向けた各主体に求められる役割

ゼロカーボンシティを実現するためには、今まで以上に区民・事業者・区がそれぞれの役割を果たすとともに連携・協力して、積極的に省エネルギー等の環境配慮行動を実践していく必要があります。

区	事業者	区民
一人ひとりが環境への意識を持ち、それぞれの立場に応じてできることに取り組むとともに、みんなの力を合わせた行動を広げていくこと。	事業活動は環境に与える影響が大きい。事業活動を見直し、環境へ配慮したものに転換していくこと。	一事業者として、環境負荷低減の取組を率先して進めること。
【支 援 環 境 整 備】		
行政として、環境の保全と創造に関する施策、取組を各主体との参加・協働のもとに推進していくこと。		

「ゼロカーボンシティ」実現に向けて！

「新宿再エネオークション」の実施

新宿区と(株)エナードとの協定に基づき、環境省推奨の電力オークション「エネオク」を活用して、区内法人・個人事業主の皆様の再エネ電力への切り替えを推進する取り組みを実施します。

■電力オークションとは

電力会社が、他社の入札価格を見ながらさらに低い価格を提示していく競り下げ方式のオークションです。

■登録方法(2021年9月21日受付開始)

新宿区HPの専用フォームに事業所名など項目を入力するだけで完了します。なお、オークション利用(サポート含む)にかかる費用は無料です。



暮らしのなかで CO₂を減らすにはどんな取り組みをしたらよいのかな？

新宿エコ隊とは？

新宿区では区民・事業者等の自主的なCO₂排出削減量の調査のため、日頃の省エネ活動について報告していただけるモニター「新宿エコ隊」を募集しています。隊員には年2回の活動報告をしていただき、その結果を年1回、エコ隊通信で公表するほか、地球温暖化対策のためのデータとして活用します。エコに対する習慣が家計の節約、経費削減にも繋がります。ぜひご参加ください！

対象者 ▶新宿区在住の個人・家庭 ▶新宿区内の事業者・団体・学校
▶新宿区内在学の学生

新宿エコ隊員には

エコ・チェックダイアリーやエコ隊通信をお送りしています。(郵送・メルマガ)
※エコ隊通信とは環境情報を紹介する会誌です。日頃のエコ活動にお役立てください。



新宿エコ隊を知っていますか？

右のチェック表は、「新宿エコ隊」のみなさんにお聞きしている取り組みです♪

CO ₂ 削減チェック表 (家庭版)			
日頃の取り組みを チェックしてください。			
①いつもやっています ②週1、2回やっています ③これからやります ④該当しません(自宅で使用していない場合など)	①いつもやっています ②週1、2回やっています ③これからやります ④該当しません(自宅で使用していない場合など)	①いつもやっています ②週1、2回やっています ③これからやります ④該当しません(自宅で使用していない場合など)	①いつもやっています ②週1、2回やっています ③これからやります ④該当しません(自宅で使用していない場合など)
①冷蔵庫の消費電力は28℃、冬の間は20℃に設定する。 ②冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ③冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ④冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。	①冷蔵庫の消費電力は28℃、冬の間は20℃に設定する。 ②冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ③冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ④冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。	①冷蔵庫の消費電力は28℃、冬の間は20℃に設定する。 ②冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ③冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ④冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。	①冷蔵庫の消費電力は28℃、冬の間は20℃に設定する。 ②冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ③冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。 ④冷蔵庫の扉を開けるときは扉を軽く閉める。
①シャワーの使用時間を1分短縮する。 ②シャワーの使用時間を1分短縮する。 ③シャワーの使用時間を1分短縮する。 ④シャワーの使用時間を1分短縮する。	①シャワーの使用時間を1分短縮する。 ②シャワーの使用時間を1分短縮する。 ③シャワーの使用時間を1分短縮する。 ④シャワーの使用時間を1分短縮する。	①シャワーの使用時間を1分短縮する。 ②シャワーの使用時間を1分短縮する。 ③シャワーの使用時間を1分短縮する。 ④シャワーの使用時間を1分短縮する。	①シャワーの使用時間を1分短縮する。 ②シャワーの使用時間を1分短縮する。 ③シャワーの使用時間を1分短縮する。 ④シャワーの使用時間を1分短縮する。
①洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ②洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ③洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ④洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。	①洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ②洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ③洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ④洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。	①洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ②洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ③洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ④洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。	①洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ②洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ③洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。 ④洗濯機は洗濯物を満杯で洗う。
①エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ②エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ③エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ④エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。	①エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ②エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ③エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ④エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。	①エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ②エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ③エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ④エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。	①エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ②エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ③エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。 ④エアコンのフィルターは月に1～2回清掃する。
①電球は省エネ電球に交換する。 ②電球は省エネ電球に交換する。 ③電球は省エネ電球に交換する。 ④電球は省エネ電球に交換する。	①電球は省エネ電球に交換する。 ②電球は省エネ電球に交換する。 ③電球は省エネ電球に交換する。 ④電球は省エネ電球に交換する。	①電球は省エネ電球に交換する。 ②電球は省エネ電球に交換する。 ③電球は省エネ電球に交換する。 ④電球は省エネ電球に交換する。	①電球は省エネ電球に交換する。 ②電球は省エネ電球に交換する。 ③電球は省エネ電球に交換する。 ④電球は省エネ電球に交換する。

みなさんの行動がCO₂削減につながります！ぜひ取り組んでいきましょう！

地域連携

地域のお祭りや行事に参加して地域の方々と触れ合うことにより、環境情報の発信をしています。また、区内の小中学校から児童・生徒の見学や職場体験、区内外の大学からインターン学生や学会員実習の受け入れ、全国の行政機関等からの視察要請等に応じています。

(2020年以降はコロナ禍により地域イベントは開催されていません)

西早稲田リサイクルまつり 6月

アトムフェスタ 11月

こどもまつり 8月

新宿区のリサイクル活動センターが主催するイベントに「もったいないチーム」が「ペットボトルリングでマスコットづくり」で参加しています。



新宿中央公園夏まつり 8月

春まつり 3月

エコギャラリー新宿のある新宿中央公園で開催される夏まつりでは「木のペンダント作り」、春まつりでは「日本民話の会」による「昔話やビュンビュンゴマづくり」など、子どもが楽しめるワークショップを開催しています。



ふれあいフェスタ 10月

参加当初はワークショップだけでなく「新宿エコレンジャーショー」を上演してエコについて分かり易く発信していましたが、最近では子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催しています。



打ち水大作戦 8月

京王プラザホテル前で夕方、打ち水をして涼しくしています。



法政大学環境展 10月

大学主催の環境展で「新宿エコワン・グランプリ」の紹介をしています。



インターン生



公益財団法人SOMPO環境財団が実施する「CSOラーニング制度」などを通して大学生、大学院生のインターンを受け入れています。主に子ども事業に携わっていただいております。「こどもエコ広場新宿」のプログラムをインターンが考え、実施することもあります。

職場体験

中学生の職場体験として、エコギャラリー新宿のイベントや講座にスタッフとして参加し、イベントの準備や運営を体験してもらいます。



社会科見学

主に小学生低学年を対象に、エコギャラリー新宿での工作、新宿中央公園での自然観察、ビオトープでのザリガニ釣りなどを体験してもらいます。



学会員実習

大学生の夏休み期間に「セミ羽化観察会」などのスタッフとして参加していただいています。セミの標本作製することもあります。



“もったいない”の心をひろげる

3R講座

自分たちのくらしやまちをエコライフの視点で見直し、“もったいない”の心をひろげながら、快適なまちづくりにつなげる事業を「もったいないチーム(区民メンバーのみなさん)」と企画・運営しています。

申込み方法は、広報新宿、エコギャラリー新宿のホームページ等でご確認ください。

衣類回収



協力：一般社団法人日本リ・ファッション協会
ニットカフェ

古布からエコバックの入るウサギのバックチャームづくり



講師：田端泰子さん(やすねこ工房)

ペットボトルリングを使ってマスコットづくり



もったいないチームで地域のおまつりに参加しました

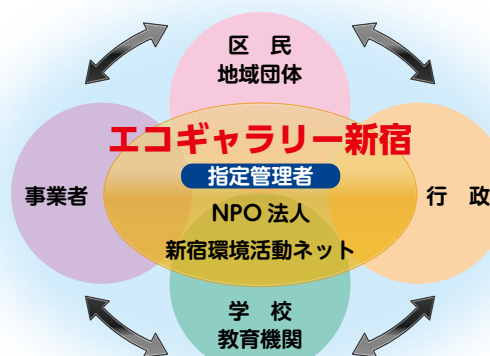


エコギャラリー新宿とは

都会の森「新宿中央公園」にある「エコギャラリー新宿」は、1階に文化活動の発表の場「区民ギャラリー」、2階に環境情報・活動の拠点「環境学習情報センター」を併せた新宿区の複合施設です。

気候変動対策、資源の効率的な活用、自然共生などの環境課題はもちろん、環境・経済・社会・文化を統合した「文化の薫り高き持続可能な環境都市 新宿」の実現に向け、区民・NPO・事業者・行政・教育機関をつなぐ交流拠点として、企画・運営の段階からマルチセクター(多様な主体)の参画も得ながら運営しています。

※2004年4月より、公募による選定を経て、NPO法人新宿環境活動ネットが指定管理者として管理運営しています。



エコギャラリー新宿

イメージキャラクター

エコ王子

名前：エコ王子
出身：エコギャラリー新宿
特技：空を飛ぶこと
エコ上手(日々勉強中)
マイブーム：エコバック
木のペンダントづくり

